

リモートI/O R7F4H シリーズ		
取扱説明書	CC-Link 用、プラス/マイナスコモン (NPN / PNP 対応) 接点16点入力、 マイナスコモン (NPN 対応) 接点16点出力、FCN コネクタ	形式
	少点数入出力ユニット	R7F4HC-DAC32C-K

ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

- ・接点入出力ユニット1 台
- ・縦・壁取付用スライダ2 個

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

■CSP+ファイル

CSP+ファイルは弊社のホームページまたは CC-Link 協会ホームページ <https://www.cc-link.org> よりダウンロードが可能です。

ご注意事項

●EU 指令適合品としてご使用の場合

- ・本器は盤内蔵形として定義されるため、必ず導電性の制御盤内に設置して下さい。
- ・お客様の装置に実際に組込んだ際に、規格を満足させるために必要な対策（例：電源、入出力にノイズフィルタ、クランプフィルタの設置など）は、ご使用になる制御盤の構成、接続される他の機器との関係、配線等により変化することがあります。従って、お客様にて装置全体で CE マーキングへの適合を確認していただく必要があります。

●供給電源

- ・許容電圧範囲、消費電流
スペック表示で定格電圧をご確認下さい。
直流電源：定格電圧 24 V DC の場合
24 V DC \pm 10 %、50 mA 以下

●取扱いについて

- ・本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため、必ず電源および入出力信号を遮断して下さい。
- ・コネクタの取外または取付を行う場合は、危険防止のため、必ず電源および入出力信号を遮断して下さい。
- ・本器のスイッチ類は、通電時に操作しないで下さい。スイッチによる設定変更は、電源が遮断された状態で行って下さい。

●設置について

- ・屋内でご使用下さい。
- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が -10 ~ +55℃ を超えるような場所、周囲湿度が 30 ~ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。
- ・縦取付時は放熱のため、本体の左右に 10 mm 以上のスペースを設けて下さい。

●配線について

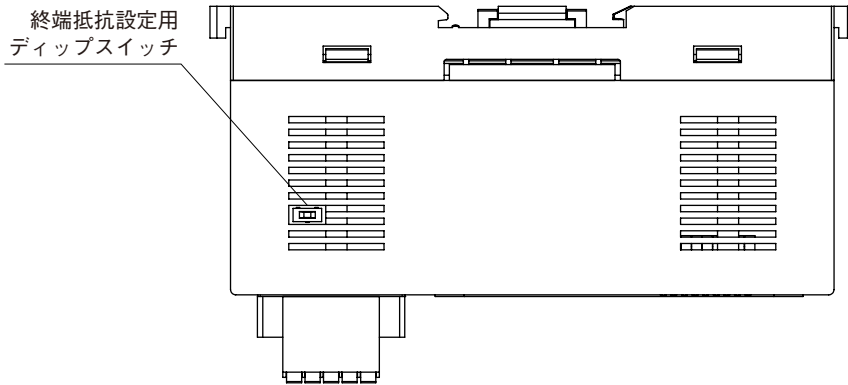
- ・配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

●その他

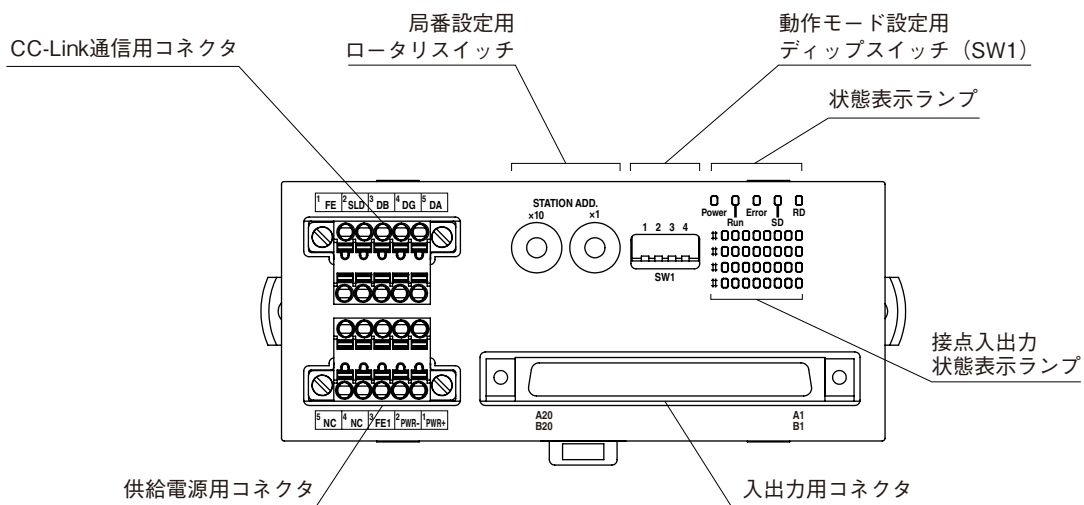
- ・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

各部の名称

■上面図



■前面図



■状態表示ランプ

ランプ名	状態	ランプ表示色	動作
Power	点灯	緑色	内部 5V 正常時
Run	点灯	緑色	リフレッシュデータの正常通信時
Error	点灯	赤色	受信データが異常時
SD	点灯	緑色	データ送信時
RD	点灯	緑色	データ受信時

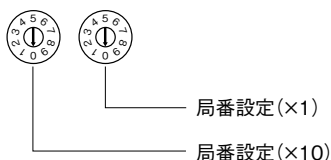
■接点入出力状態表示ランプ

各入出力の状態をランプ（緑色）で表示します。

- ON：点灯
- OFF：消灯

■局番設定

リモート I/O ターミナルでは、局番（10進数）の10の桁を左のロータリスイッチで、1の桁を右のロータリスイッチで設定します（1～64）。
（工場出荷時設定：00）



■動作モード設定

（*）は工場出荷時の設定

●伝送速度設定（SW1-1、2、3）

伝送速度	SW1		
	1	2	3
0: 156 kbps (*)	OFF	OFF	OFF
1: 625 kbps	ON	OFF	OFF
2: 2.5 Mbps	OFF	ON	OFF
3: 5 Mbps	ON	ON	OFF
4: 10 Mbps	OFF	OFF	ON

●通信断時出力設定（SW1-4）

通信断時出力	SW1
出力クリア (出力 OFF)	4
出力保持 (前回正常受信データを保持) (*)	OFF
	ON

■終端抵抗設定

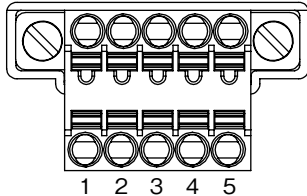
終端抵抗を有効にする場合にはスイッチを ON、無効にする場合には OFF に設定して下さい。
（工場出荷時設定：OFF）

R7F4HC-DAC32C-K

■ CC-Link、供給電源の配線

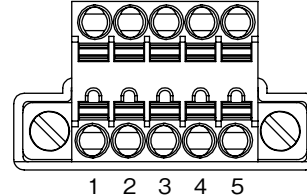
本体側コネクタ：MC1,5/5-GF-3,5（フエニックス・コンタクト製）
 ケーブル側コネクタ：TFMC1,5/5-STF-3,5（フエニックス・コンタクト製）
 適用電線サイズ：0.2～1.5mm²、剥離長 10mm
 AIO,25-10YE 0.25mm²（フエニックス・コンタクト製）
 A0,34-10TQ 0.34mm²（フエニックス・コンタクト製）
 AIO,5-10WH 0.5mm²（フエニックス・コンタクト製）
 AIO,75-10GY 0.75mm²（フエニックス・コンタクト製）
 AI1-10 1.0mm²（フエニックス・コンタクト製）
 AI1,5-10 1.5mm²（フエニックス・コンタクト製）

・ CC-Link



端子番号	信号名	機能
1	FE	機能接地
2	SLD	シールド
3	DB	DB（白）
4	DG	DG（黄）
5	DA	DA（青）

・ 供給電源



端子番号	信号名	機能
1	PWR +	供給電源+側
2	PWR -	供給電源-側
3	FE1	供給電源接地
4	NC	未使用
5	NC	未使用

注) コネクタに刻印されている数字と本器の端子番号は無関係です。本器の取扱説明書に従って配線を行って下さい。

■ 入出力、センサ用電源の配線

本体側コネクタ：N365P040AU（オータックス製）（FCN-365P040-AU（富士通製）…生産終了）
 ケーブル側コネクタ：N36□J040AU（オータックス製）（FCN-36□J040-AU（富士通製）…生産終了）
 （本器には付属していません。□は端子形状コードになります。詳細はメーカーカタログをご参照下さい。）



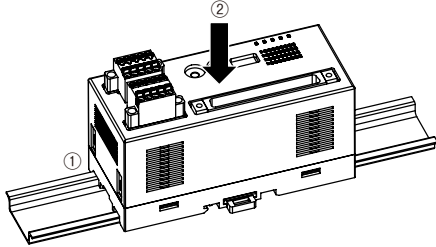
ピン番号	信号名	機能	ピン番号	信号名	機能
A1	VS+	センサ用電源+	B1	VS+	センサ用電源+
A2	VS-	センサ用電源-	B2	VS-	センサ用電源-
A3	Y15	出力 15	B3	Y7	出力 7
A4	Y14	出力 14	B4	Y6	出力 6
A5	Y13	出力 13	B5	Y5	出力 5
A6	Y12	出力 12	B6	Y4	出力 4
A7	Y11	出力 11	B7	Y3	出力 3
A8	Y10	出力 10	B8	Y2	出力 2
A9	Y9	出力 9	B9	Y1	出力 1
A10	Y8	出力 8	B10	Y0	出力 0
A11	NC	未使用	B11	NC	未使用
A12	COM	コモン	B12	COM	コモン
A13	X15	入力 15	B13	X7	入力 7
A14	X14	入力 14	B14	X6	入力 6
A15	X13	入力 13	B15	X5	入力 5
A16	X12	入力 12	B16	X4	入力 4
A17	X11	入力 11	B17	X3	入力 3
A18	X10	入力 10	B18	X2	入力 2
A19	X9	入力 9	B19	X1	入力 1
A20	X8	入力 8	B20	X0	入力 0

取付方法

■DIN レール（横）取付

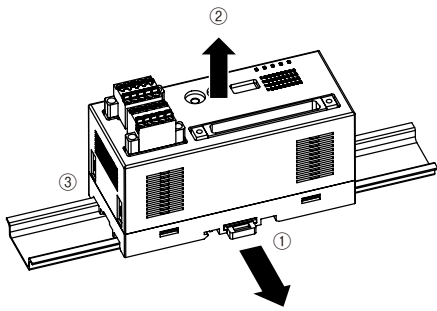
・取付の場合

- ① 本体裏面の upper フックを DIN レールに掛けます。
- ② 本体下側を押込みます。



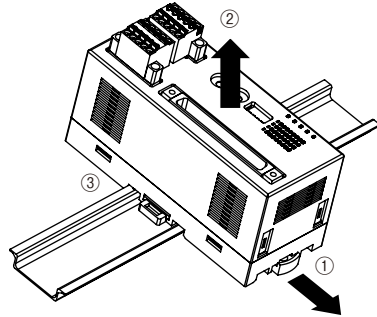
・取外の場合

- ① マイナスドライバーなどでスライダを下に押し下げます。
- ② 手前に引いて本体下側を取外します。
- ③ 本体上側を DIN レールから取外します。



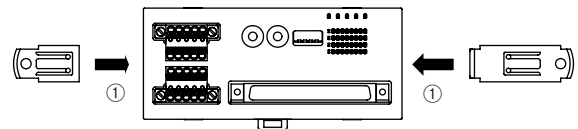
・取外の場合

- ① マイナスドライバーなどでスライダを下に押し下げます。
- ② 手前に引いて本体下側を取外します。
- ③ 本体上側を DIN レールから取外します。

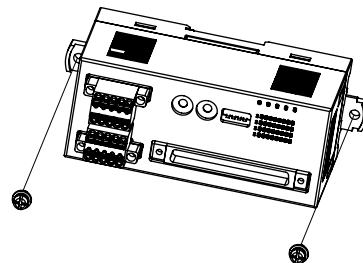


■壁取付

- ① 下図のように付属の2つのスライダを本体背面のレールに合うようにセットし、1回カチッと音がするまで挿入して下さい。



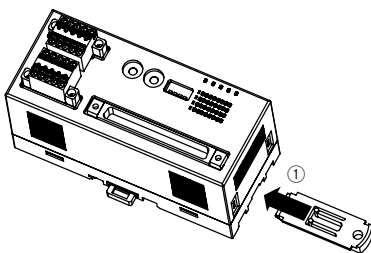
- ② 取付寸法図を参考に、M4 ねじで取付けて下さい。
(締付トルク：1.4 N・m)



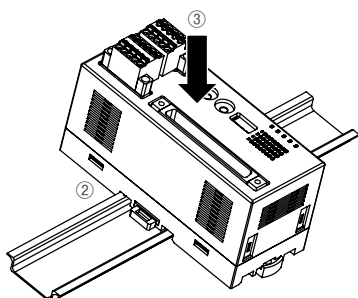
■DIN レール（縦）取付

・取付の場合

- ① 下図のように、付属の長いスライダを本体背面のレールに合うようにセットし、2回カチッと音がするまで挿入して下さい。



- ② 本体裏面の upper フックを DIN レールに掛けます。
- ③ 本体下側を押込みます。

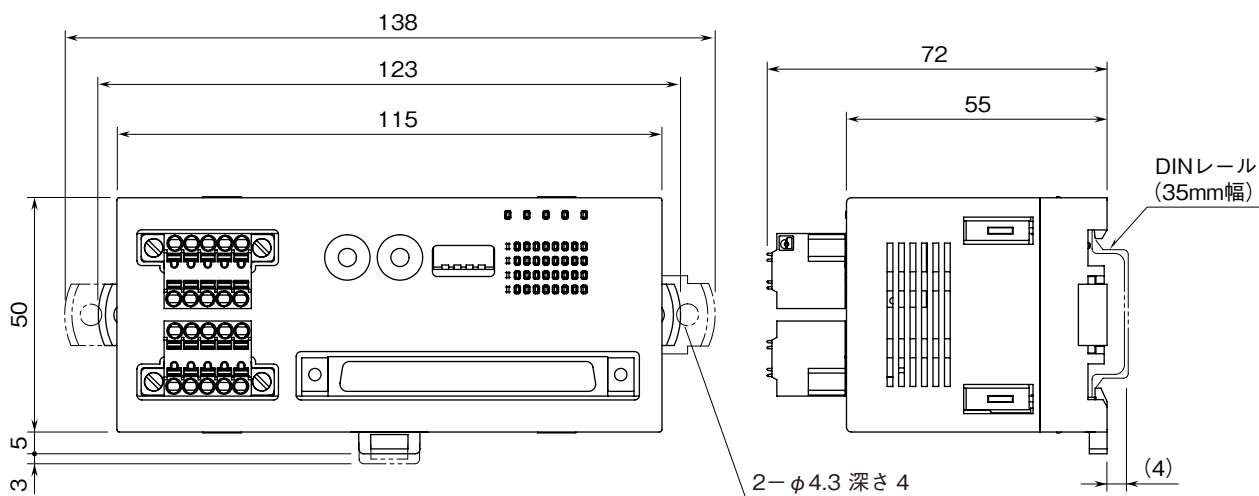


注) 本体の左右に 10mm 以上のスペースを設けて下さい。

接 続

各端子の接続は端子接続図を参考にして行って下さい。

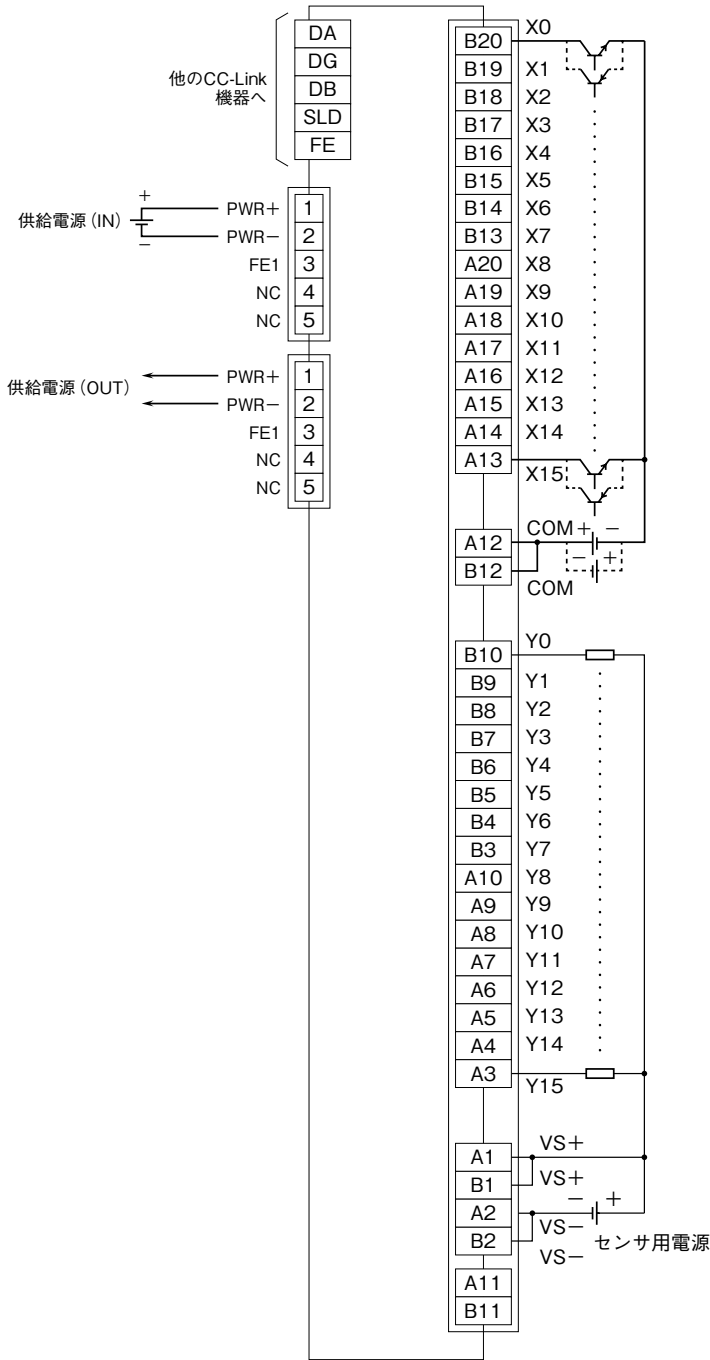
外形寸法図 (単位 : mm)



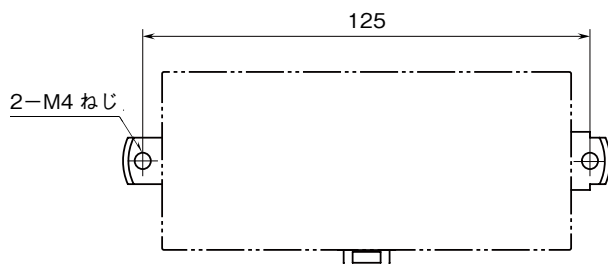
端子接続図

EMC（電磁両立性）性能維持のため、FE1端子を接地して下さい。

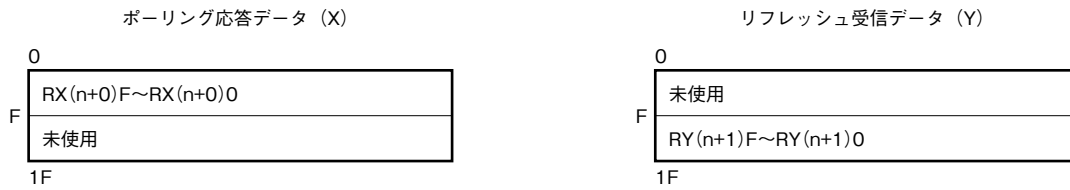
注）FE1端子は保護接地端子（Protective Conductor Terminal）ではありません。



取付寸法図（単位：mm）

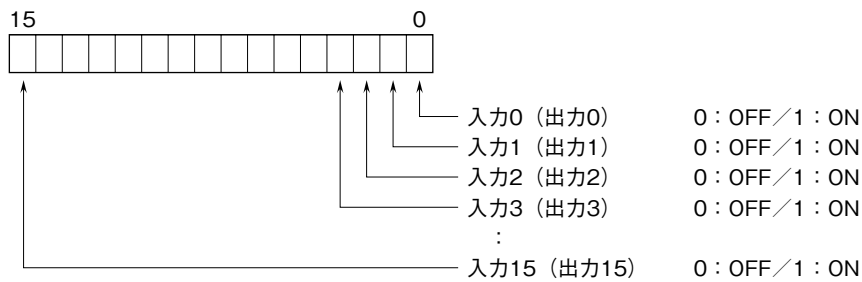


データ配置



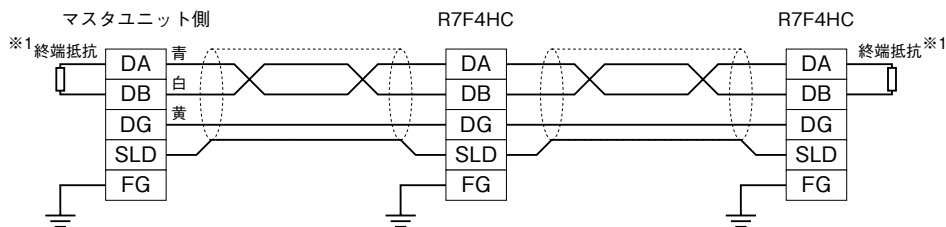
ビット配置

■接点入出力



通信ケーブルの配線

■マスタユニットとの配線



※1、内蔵の終端抵抗を使用する場合は終端抵抗設定用スイッチをONにして下さい。

保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。